

店舗における廃棄物削減の取組み～循環型社会の実現に向けて～

ユニー(株)アピタ新潟西店

●取組みの目的・きっかけ

地球規模での環境破壊が深刻化している今日、低炭素社会・循環型社会・自然共生社会を実現させた持続可能な社会の構築が求められています。

ユニー(株)は、「エコファースト企業」として環境にやさしい社会を実現していくために企業活動を通じて貢献していきます。アピタ各店舗においては、小売業の社会的責任を果たすべく、環境負荷低減への取組みを進めています。

食品リサイクルや、ゴミの計量による分別・削減、リサイクルの推進など、様々な取組みを通じて地域のお客様と環境に優しい社会の実現に努めて参ります。

●取組みの概要・ポイント

<廃棄物削減への取組み>

●**廃棄物の再資源化**:店舗で発生するゴミの中で、段ボール・発砲スチロール・生ゴミなどはリサイクル資源にする取組をしています。また、お客様の家庭で発生する容器包装は店頭のリサイクルボックスで回収し、トイレトーパーやアルミ製品等にリサイクルされます。

●**食品廃棄物リサイクルシステム**:店舗から発生する食品廃棄物を再生利用した循環型農業「リサイクルループ」の取組みとして、アピタ新潟西店では不二産業様、JAみらい様、新潟不二A.B.様と提携し、食品廃棄物を堆肥化→生産→店舗での販売というルートを構築しています。

●**廃棄物計量システム**:店舗で出たゴミは、19種類に分別しています。排出場所・分別ごとにバーコードで管理し、計量器にのせ、重量を計ります。

社員をはじめアルバイトに至るまで、全員が計量を実施しています。自ら計量することで、ゴミの削減への意識が高まります。

●取組みの成果

食品リサイクルの取組みの結果、2015年度の食品廃棄物量に対するリサイクルの比率は61.6%となっています(2008年度は35.3%)。ユニーの2015年度の廃棄物総排出量は、2014年度比で99.0%となり、1.0%の削減ができました。特に、店舗で排出される廃棄物で構成比の高い段ボールはオリコン折り畳み式コンテナの使用により、大きく削減できました(前年比98.3%)。

廃棄物を分別することで、再資源化につながることを社員からアルバイトまで全従業員が理解し実践できたことも、このような削減効果につながっています。

不二産業・JA新潟みらい【新潟県】

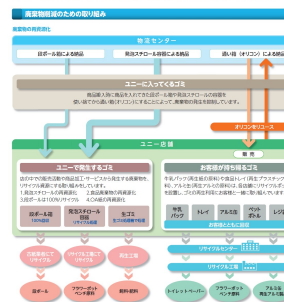
2011年から新潟県下の店舗から排出される食品残さを再生利用事業者(不二産業・堆肥化)に搬入し堆肥を製造、JA新潟みらいでこの堆肥を使って栽培した作物を店舗で販売しています。

●2012年5月…食品リサイクル法再生利用事業計画申請



廃棄物を削減する取組み

本業として廃棄物を削減する取組みは、環境負荷低減に貢献し、資源の有効利用を図ります。ユニーでは、廃棄物の削減を推進し、環境負荷低減に貢献しています。



廃棄物計量システム

